

第 2 回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 令和 3 年 7 月 28 日（水）午後 3 時 0 0 分～午後 3 時 5 0 分
2. 開催場所 Web 会議
3. 出席者 委員 5 名（石原委員長、入江副委員長、酒井委員、塩瀬委員、高津委員）
豊橋市 6 名（稲田総務部長、前田行政課長、坂上行政課課長補佐、渡部行政課課長補佐、鈴木行政課主査、土屋行政課担当）
4. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課課長補佐)	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第 2 回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。</p> <p>なお、本日は 16 時 00 分までの開催を予定しておりますのでご承知おきください。</p> <p>議事に先立ちまして、一点お知らせいたします。委員の皆様様の任期につきましては、令和 3 年 7 月 16 日から令和 4 年 3 月 31 日までとさせていただきます。</p> <p>さて、今回の外部検証委員会では、行財政改革プラン 2 0 1 6 の総括報告書に対する外部評価をとりまとめることとなります。それでは、石原委員長に進行をお願いしたいと思います。委員長、よろしく願いいたします。</p>
石原委員長	<p>ただいまから議事に入ります。なお、事務局より説明がありましたが、今回、行財政改革プラン 2 0 1 6 の総括に対する外部評価をとりまとめることとなります。</p> <p>事務局より、各委員のご意見を踏まえた外部評価の事務局案の説明をお願いします。</p>
事務局 (行政課課長補佐)	《豊橋市行財政改革プラン 2 0 1 6 総括報告書案》について説明
石原委員長	事務局からの説明に対して、ご意見等ありますでしょうか。
高津委員	報告書案の総括に書かれているように、行財政改革は行政の職員の皆さんが良く理解することが重要であると改めて感じます。市長以下の幹部職員の行財政改革に対する本気度が問われている。という旨の一文を入れていただきたいと思います。

発言者	要 旨
石原委員長	高津委員からいただいた意見については、外部評価の総括に反映してはいかがでしょうか。
塩瀬委員	「施策番号 20 定員管理と給与の適正化」について、施策の評価が「◎」となっていますが、主な取組の評価は「b」となっています。施策と取組の評価の差に違和感があります。この点について、事務局より説明をお願いします。
事務局 (行政課課長補佐)	施策項目にはそれぞれ目標値が定められており、その数値により、評価を行っています。一方、取組項目は、各課が取り組んだ自己評価を「概ね順調に進んだ」や「あまり順調に進まなかった」といった評価区分で評価しています。
酒井委員	<p>「重点推進項目⑦ 内部統制や監査機能の充実・強化」の外部評価の意見については、マニュアル作成や研修を行うのではなく、もっと根本的なこれまでとは違った取組が必要という方向で文言の修正をお願いします。</p> <p>全体的な意見として、新しい行財政改革プランを進めるにあたって、「行革疲れ」という言葉もあります。ただ効率性を求めるのではなく、質という視点も重要であることを念頭に置いて改革を進めてほしいと思います。改革を進めすぎて、乾いた雑巾を絞りすぎるといった状態にならないように注意が必要です。</p>
入江委員	職員にとって行財政改革が、仕事が増える取組と捉えてしまう面があるかもしれません。常に同じ調子で取組を継続していくと、疲れや慣れとなってしまいます。行財政改革の必要性や重要性を職員に理解してもらうためにも、外部検証委員からの職員に向けた応援のような文を入れてほしいと思います。
石原委員長	入江委員のご発言について、事務局でも認識されたと思いますので、他の委員の本日のご発言も含め、事務局と私の方で、再度調整させていただき、最後は私の方で確認いたします。他にご意見はありますか。
高津委員	ふるさと納税についてですが、市は国の施策をそのまま実施しないといけない立場もあるかもしれません。しかし、豊橋市として、ふるさと納税という制度にデメリットを感じるようであれば、国会議員と意見交換をするなどの手もあるのではないかと考えます。

発言者	要 旨
	<p>D X (デジタルトランスフォーメーション) について、報告書内にあるとおり「根本的な業務の見直し・改善が必要という視点を庁内で共有する必要がある」といった視点を持って取組を進めるのが良いと思います。</p> <p>また、市民とのコミュニケーションについてですが、市民と行政の相互理解の促進ということですので、広報紙をお知らせだけでなく、市民との情報共有のツールとして活用し、役所と市民との信頼関係の形成にも繋げてほしいと思いました。</p>
石原委員長	<p>ありがとうございました、それでは事務局に司会をお返しします。</p>
事務局 (行政課課長補佐)	<p>ご議論をいただきありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見を基に総括報告書を作成し、8月中旬に行財政改革推進本部にて決定し、9月頃に市議会へ報告後、ホームページで市民の皆様公表をいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>
稲田部長	<p>委員の皆様には本当にお世話になりました。</p> <p>これまでの議論やいただいた意見は、この終了したプランだけではなく、今年度スタートを切ったばかりのプランにそのまま生かせる内容であると感じました。</p> <p>削減ばかりに目が行きがちですが、これからは、質も意識して仕事そのものを考え、そして職員を育てていくことに力を注いでまいりたいと思います。</p> <p>これまで本当にありがとうございました。</p>